

■「GUARDIANWALL Ver7.2」の強化機能/新機能 詳細

(1) 監査レポート機能の強化

以下の機能を追加・強化して、より詳細なレポートが取得できるようになりました。

- ・保留メール処理状況
- ・週次レポートの作成
- ・監査実施期間の指定
- ・監査業務進捗評価

(2) フィルタリングルール条件の強化

対応する圧縮ファイルフォーマットを拡充しました(RAR, CAB, GZIP, BZIP2, Z, TAR)。また、検査対象アプリケーションファイルの判定機能を追加しました。ファイル名に依存しない検査が可能となり、より高度なセキュリティルールの設定が可能となります。

(3) 保留メールのユーザーインターフェイス改善

保留メール一覧表示において、監査・閲覧状況が確認できるようになりました。また、一覧表示の項目別にソートが可能となりました。これにより、効率的な保留メールの処理・監査が可能となります。

(4) 監査対象一括ダウンロード

保存メール閲覧とリストアメール閲覧において、検索された全てのメールを一括してダウンロードできるようになりました。これにより、監査業務に必要なメールデータの取得が効率的に行えます。

(5) 管理サーバーのアクティブ/スタンバイ構成

管理サーバーのアクティブ/スタンバイ構成では、2台の管理サーバーをそれぞれ管理サーバー(アクティブ機)、管理サーバー(スタンバイ機)として構成し、アクティブ機に障害が発生した場合に備えて、設定やデータを定期的にスタンバイ機に収集することができます。また、アクティブ機での障害発生時はスタンバイ機をアクティブ状態に手動で切り替えて運用を継続することができます。これにより、管理サーバーの可用性が高まりました。

■「WEBGUARDIAN Ver3.3」の強化機能/新機能 詳細

(1) メッセージ送信データ検査

インスタントメッセージの使用制限と、送信するメッセージのキーワード検査ができるようになりました。また、送信メッセージ内容をセッション単位で集約して閲覧できるため、管理者は効率的な監査が実施できます。対象サービスは以下の4つです。

- ・Windows Liveメッセージ
- ・Yahoo!メッセージ
- ・AOLインスタントメッセージ
- ・ICQ

(2) プロキシ認証不要の警告機能

プロキシ認証を使用していない環境においても、警告アクションの間隔指定が利用可能となりました。

(3) クライアントIPフォワード機能

プロキシが多段構成の環境で、X-Forwarded-Forヘッダーを用いたクライアントIPアドレス情報の取得/送信ができるようになりました。これにより、クライアントIPアドレスに基づくアクセス制御が可能となりました。

(4) 管理サーバーのアクティブ/スタンバイ構成

管理サーバーのアクティブ/スタンバイ構成では、2台の管理サーバーをそれぞれ管理サーバー(アクティブ機)、管理サーバー(スタンバイ機)として構成し、アクティブ機に障害が発生した場合に備えて、設定やデータを定期的にスタンバイ機に収集することができます。また、アクティブ機での障害発生時はスタンバイ機をアクティブ状態に手動で切り替えて運用を継続することができます。これにより、管理サーバーの可用性が高まりました。

■ キャンペーン情報

新バージョンの発売に伴い、Webフィルタリングソフト「WEBGUARDIAN」を半額にて提供するキャンペーンを実施します。
また、「WEBGUARDIAN」と「GUARDIANWALL」の統合製品である「GUARDIANSUITE」も特別価格にて提供します。

概要

名称	「WEBGUARDIAN」半額キャンペーン
期間	2008年12月15日～2009年3月31日
対象	企業、官公庁、教育機関
内容	WEBGUARDIANを通常価格の半額にて提供します。 GUARDIANSUITEを特別価格にて提供します。 ※年間保守料金は、すべてキャンペーン対象外です。

製品価格（税別）

ユーザー数	WEBGUARDIAN キャンペーン価格	
	希望小売価格	年間保守料金
50	¥425,000	¥127,500
100	¥490,000	¥147,000
250	¥600,000	¥180,000
500	¥750,000	¥225,000
1,000	¥875,000	¥262,500
1,500	¥1,050,000	¥315,000
2,000	¥1,225,000	¥367,500
2,500	¥1,400,000	¥420,000
無制限	¥2,000,000	¥600,000

※2台以上のサーバーに導入して使用する場合には、製品ライセンスとは別に追加サーバーライセンスが必要です。

※上記年間保守料金に含まれる内容は、保守期間中の URL データベース更新、バージョンアップ媒体送付、ならびに電話・FAX・E-mail によるユーザーサポートを提供するものです。保守は、初年度から必須です。

ユーザー数	GUARDIANSUITE Standard モデル キャンペーン価格		GUARDIANSUITE Advanced モデル キャンペーン価格	
	希望小売価格	年間保守料金	希望小売価格	年間保守料金
50	¥1,246,500	¥244,350	¥1,552,500	¥276,750
100	¥1,431,000	¥280,800	¥1,791,000	¥321,300
250	¥1,800,000	¥351,000	¥2,160,000	¥391,500
500	¥2,115,000	¥418,500	¥2,565,000	¥472,500
1,000	¥2,542,500	¥499,500	¥3,127,500	¥573,750
1,500	¥3,051,000	¥599,400	¥3,735,000	¥688,500
2,000	¥3,559,500	¥699,300	¥4,342,500	¥803,250
2,500	¥4,068,000	¥799,200	¥4,950,000	¥918,000
無制限	¥5,310,000	¥1,066,500	¥6,390,000	¥1,215,000

※GUARDIANSUITE Advanced モデルは、Standard モデルに全文検索機能が追加されたモデルです。

※2台以上のサーバーに導入して使用する場合には、製品ライセンスとは別に追加サーバーライセンスが必要です。

※上記年間保守料金に含まれる内容は、保守期間中の URL データベース更新、バージョンアップ媒体送付、ならびに電話・FAX・E-mail によるユーザーサポートを提供するものです。保守は、初年度から必須です。